

思考力のスタミナを育む

はじめてのSTEMレッスン

ソニーによる新しい学習プログラムを、
ウィズダムアカデミーにて開講決定！

■どんなカリキュラム？

思考力育成のためのデジタル教材「STEM101 Think」を使い、これからの中学受験で求められる論理思考力と空間認識力を育成します。このカリキュラムでは、クラスの一人一人がタブレットを用いて問題を解いていきます。

STEM101 Think (<https://www.sonyged.com/think/>)

■対象者

Aコース：年長～小学2年生程度

Bコース：小学1年生～3年生程度

■実施期間

2017年10月～2018年1月(4ヶ月・全15回)

毎週金曜日 16:00～17:00

■受講料

月々8,450円

開講特別価格 33,800円/1クール15回

(税別・教材費込み)

本レッスンは4ヶ月間のプログラムで構成されています



■教材の内容・学習効果

1

小学生向けの算数をベースに図形・パズル・推論などの問題をデジタル特有の多彩な形式で出題します。

2

「考える→解ける→嬉しい→また考えたくなる」のサイクルによって思考力・課題解決力が身につきます。

3

人の思考フローで求められる「5つの思考回路」で思考力をトレーニングします。

カリキュラム例



レッスンの冒頭に前回宿題の
答えをみんなの前でプレゼン
テーション！

お問い合わせ

ウィズダムアカデミー目白校

✉ mejiro@wisdom-academy.com

☎ 03-6914-0583

「STEM101 Think」の問題を支えるロジック

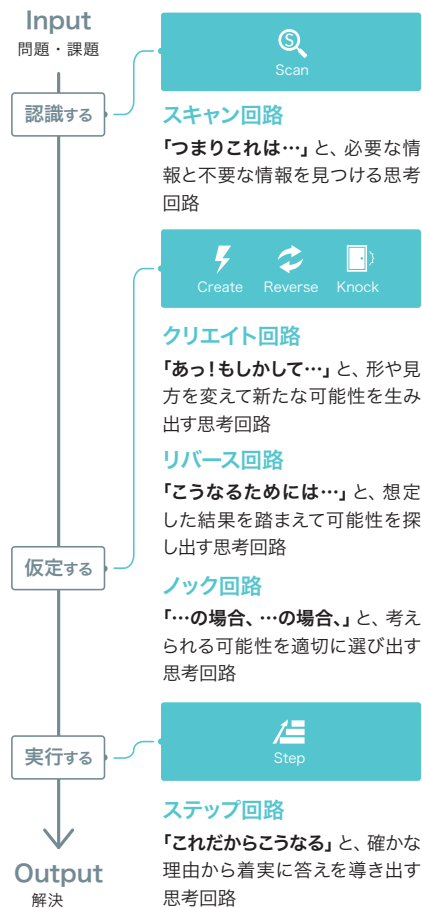
5つの思考回路とは

思考力は現代の教育において重要なキーワードとなっています。多様化が進む社会の課題に対し、思考力を駆使して柔軟に対応する力が重要視されているためです。

ソニー・グローバルエデュケーションは、課題や問題に対し自ら筋道をたてて答えを導き出すまでのアプローチを「5つの思考回路」として定義しました。

人は、思考する際の流れとして、①五感で物事や状態を認識し、②頭で考えて仮定し、③手を動かして実行しています。考えることは人間の自然な行動であり、普段意識することは少ないかもしれません。しかし、思考力が高いと言われる人は、この流れに合わせて物事を素早く処理していきます。

この思考フローの中から、特長的なアプローチを抽出して5つに分類したものが「思考回路」です。思考回路は、プログラミング現場のエンジニアの発想から生まれたもので、応用範囲が広く、より現実的で明快な指標となっています。



ノック回路を使う問題

問題

下の□に入る記号はそれぞれ何ですか。

$$5 \square 2 \square 4 = 7$$

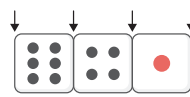
解説

「ノック回路」
まず左の□に+を入れて、右の□に入る記号を一つ一つ試していきます。その中に答えが7になる式は無いことが分かりました。「ノック回路」
次に左の□に-が入る場合を試していきます。すると、右の□に+が入ると式が完成することが分かりました。したがって、それぞれの□に入る記号は、左から「-、+」となります。

スキャン回路を使う問題

問題

矢印がさすサイコロの面の、目の数の和はいくつですか。(矢印が指している面の数は6面です)



解説

「スキャン回路」
問題の情報を整理すると、矢印が指している面は、それぞれのサイコロの向かい合う面(計6面)を指していることが分かります。「スキャン回路」
サイコロの向かい合う面の目の数の和は、それぞれの目の数に関わらず7なので、矢印がさすサイコロの面の、目の数の和は $7 \times 3 = 21$ となります。



「Think」で鍛えた思考力を測ってみませんか？

思考力の世界順位を競うオンライン算数大会

世界算数

世界算数 (Global Math Challenge) は、ソニー・グローバルエデュケーションが主催する世界最大級のオンライン算数大会です。出題される問題は、論理的思考力や発想力が試されるものを軸に構成されており、世界中の同世代と思考力を競えます。思考力を測る場として、世界算数をぜひご利用ください。



GLOBAL MATH CHALLENGE

世界算数のエントリーはこちら!
<https://ja.global-math.com>

世界算数

検索